



令和3年度 校長だより

令和3年4月12日(月)

大野の風

No.2

文責 松下 義彦

全校生徒そろってのスタートにあたり

4月9日(金)に第75回入学式が行われ、165名の新生が入学をしました。入学式を迎えるにあたり、新2・3年生のみなさんには、教室飾り付けや会場作成等に協力してもらいありがとうございました。おかげで素晴らしい入学式を行うことができました。新1年生は中学校生活に期待と不安でいっぱいだと思いますが、分からないことは先輩方や先生方に遠慮なく聞いて、早く中学校学校の生活に慣れてください。2・3年生のみなさんは、1年生をしっかりとリードしてください。これで、全校生徒503名がそろいました。このメンバーで、今年の生徒会スローガン「和衷協同～広げよう大野の五輪～」のもと、生徒会活動に頑張ってください。

以下に、入学式で校長先生が新生入生に話した内容の一部を掲載します。2・3年生も参考にしてみてください。

百六十五名の新生のみなさん、入学おめでとうございます。

みなさんが入学したこの大野中学校は、今年で七十五年目を迎える伝統ある中学校です。校訓の「健康」「敬愛」「自律」を目標に、授業や学校行事・部活動などに生徒たちが自らの力で取り組む姿を目指している学校です。

みなさんは、つい先日まで「児童」と呼ばれていましたが、今日からは、大野中学校の「生徒」です。この「生徒」というのは、中学生や高校生に使う言葉で、大人の力を借りながらも、自分で学び、自分で努力しながら、独り立ちできる大人に近づいている人たちを指します。言い換えると、人から「ああしなさい」「こうしなさい」と言われずに、自分の目標を持ち、努力し続けている人たちです。そこで、みなさんがそのような生徒に成長するために、みなさんに目指して欲しい三つの「輝き」についてお話しします。

その一つ目は、「**学習を輝かせること**」です。

一時間一時間の授業を大切に、自分で課題を見つけ、よく考え、繰り返しの活動を積み上げて、粘り強くこつこつと最後まで取り組み、自分で解決していこうとする力を養ってください。

二つ目は、「**心を輝かせること**」です。

心が輝くためには、思いやりの心を身につけて、相手の立場に立って行動することが大切です。自分のことだけを主張するのではなく、周りの人を嫌な気持ちにさせないように言葉や行動に気をつけ、周りの人が言っていることに耳を傾け、そして、周りの人のいろいろなことを受け入れる大きな心を持ち、正しい行動ができる「輝く中学生」になってください。

三つ目は、「**自分を輝かせること**」です。

様々な学校行事や委員会活動に積極的に参加して、自分自身を磨いてください。また、規則正しい生活をして、体を積極的に鍛えてください。部活動に入部して体を鍛えることも一つの方法です。

このように、「学習が輝く」「心が輝く」「自分が輝く」の三つの「輝く」を意識して、楽しく、そして充実した中学校生活を送ってください。

4月は様々な行事がたくさんあります。新生入生オリエンテーションや対面式、歓迎遠足、部活動発足会、そして、いよいよ5月に行われる体育祭の結団式や練習が4月後半から始まります。昨年度は、コロナウイルスの感染拡大防止のためにできなかった行事を今年は感染対策をしながら行いたいと思います。1・2年生は初めての行事ですので分からないことたくさんあるかと思いますが、3年生がしっかりとリードしてやってください。みんなで、楽しい学校をつくっていきましょう。